



キュウリ編

病害虫注意報 2020年12月号

inochio
GROUP

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

病害特集



うどんこ病

症状：
葉にうどん粉をふりかけたように白い粉状のカビを生ずる。

発病適温：25°C前後

注意点：
やや乾燥気味で、光線不足の時に発生が多い。



褐斑病

症状：
初め淡褐色、円形の小斑点を形成し、次第に拡大して中央灰褐色の不整形斑点になる。

発病適温：28°C前後

注意点：
高温期に施設内を多湿になると急激に増加する。発病後の防除は困難なので、予防散布を心がける。



べと病

症状：葉脈に囲まれた角形で、初め水浸状、黄色の病斑を形成し、古くなると褐変する。

発病適温：20~24°C

注意点：曇雨天が続いたりして施設内が多湿気味だと多発する。肥料切れや樹勢が弱った時に多発しやすい。



つる枯病

症状：茎の被害が最も多い。病斑上に黒色小粒点を生ずるのが特徴。

発病適温：20~24°C

注意点：施設内が多湿で、樹勢が弱った時に多発しやすい。薬剤がかかりにくい茎や地際部に発病しやすいので、丁寧な散布を心がける。

各病害別 おすすめ薬剤

対象病害	薬剤名	倍率	使用時期	回数
うどんこ病	ショウチノスケフロアブル	2,000倍	前日	2回
	プロパティフロアブル	3,000~4,000倍	前日	3回
褐斑病	セイビアーフロアブル20	1,000倍	前日	3回
	ネクスター フロアブル	1,000倍	前日	3回
べと病	ホライズンドライフロアブル	2,500倍	前日	合わせて 3回
	ベトファイター顆粒水和剤	2,000~3,000倍	前日	
	ピシロックフロアブル	1,000倍	前日	3回
つる枯病	トップジンMペースト	原液塗布	発病初期	5回
	ケンジャフロアブル	1,500倍	前日	4回

厳寒期対策おすすめ資材

光合成能力UP! 植物本来の力を活性化!

ファイトオーツー&ファイトマジック

1,000倍 葉面散布

植物本来の力を活性化☆

- ▶光合成の促進
- ▶毛細根の充実
- ▶抵抗性誘導物質の向上

アルカリ性農葉、石灰硫黃合剤、アゾキシストロビン剤(アミスター)、クレソキシムメチル剤(ストロビー)、無機銅剤、ホルモン剤、液肥類との混用はさけてください



1,000倍 葉面散布

キレートマグネシウム
+各種微量元素

- ★葉にテリ・ツヤ・厚みUP!
- ★日照不良時の代謝の向上!

おすすめ資材

酸欠を防ぎ根の動きを促す!

NEW-SB酸素

☆土壤に酸素を供給し、根の活動を活発に!

☆肥料・葉面散布剤の吸収を良くします!

5~10kg/10a

7~10日おき灌水処理

